

大和こども園の評価結果に対する意見・コメント

- ① クラス通信は、今年度タイトルが書かれており、見やすかったです。
また、どの年齢も回数にそれ程違いはなく、職員間の連絡等、密接にできていると感じました。
- ② 今年度の目指すこども像、夢中になって遊ぶこめる子、遊びの中に学びあり、は、保護者に園長自らエピソードとして話をし、十分伝わっていたと思います。
また、行事等でも遊びの中に学びがみられていたと感じました。
- ③ 運動会では見てほしい所を伝え、見るだけでなく一緒に楽しむという点が多くみられました。職員も子どもも保護者も笑顔でとてもいい時間だったと感じました。
- ④ 行事では、大がかりな道具、大きな作り物がなく、園にあるものを工夫されており、運動あそび、仲間意識、友だちとの協力しあう姿がみられました。
保護者と触れあい、一緒に体を動かすことを楽しめる内容だったと思います。
- ⑤ 子ども達に、がんばらせるお楽しみ会(発表会)ではなく、子ども達が楽しくてがんばってしあわせお楽しみ会をめざしているとあり、表情、しぐさ、声等から、十分に伝わりました。
園として目指していることが形にあらわれていたと思います。

令和 6 年 3 月 15 日

役職等 監事

氏名 堅田 光恵 

大和こども園の評価結果に対する意見・コメント

職員一人一人の保育観の違いから主体性を生かす保育への共通理解の難しさがあるとのことですが、職員一人一人の思いや力量などによっても難しいものがありますね。一人一人の力が合わさって園の質向上に繋がるものだと思いますので、会議等通して思いを確認し合い学び合いながら、主体性を生かした教育・保育を大切にしていって下さい。

子どもの発達援助については、今後も引き続き一人一人の子どもへの関わり、環境構成等職員間の話し合いや連携を図り、十分な援助ができるようにしていって下さい。

アンケートの要望や意見に対し、丁寧に園の対応を伝えていることが感じられ、よかったですと思います。(回収率が少々低いのでは…気にかかりました。)

令和 6 年 3 月 17 日

役職等 監 事

氏名 嘉藤 恵子



大和こども園の評価結果に対する意見・コメント

教育・保育の計画を複数の職員で話し合いながら作成することによって、子どもの姿を多角的にとらえ共有することができると思います。そのうえで子ども一人一人が主体的に遊びこむことができる環境づくりや職員間の連携につなげていってほしいと思います。

保護者アンケートで職員対応に関するものがいくつかありましたが、すべての職員の行動全体をとらえたものでなく、一人の職員の十分でない一つの行動に対するものと思います。何気なくとった行動が保護者にとって不快な思いを引き起こすことがあることをすべての職員が自覚していくことが求められます。多くの職員がいますが施設長を中心に資質向上に努めている点がかがえてよかったと思います。

能登半島地震を受け、災害時における対応について再確認もされており、防災体制は整えられていると思います。日頃の訓練でも様々な時間帯や想定で職員に予告せず実施され、職員一人一人が臨機応変に行動できる力を身につけていくことをめざしており、今後も続けてほしいと思います。

令和 6年 3月18日

役職等 監 事

氏 名 森 和 美

